

☆菰野町立八風中学校区の取組

◆事業概要



1 中学校区の現状と課題

中学校区全体としては、地域の協力は得やすい状況にあります。しかし、住宅団地開発が進み、他地域からの転入によって新しくこの地域に転居してきた家庭も多く、様々な家庭環境や多様な価値観が混在しています。園児や児童生徒の中には、複雑な家庭環境や経済的な要因等により基本的な生活習慣が身につけていなかったり、学習意欲が低かったり等、厳しい状況にある子どもがいます。このことは、中学校で昨年度実施した、全国学力・学習状況調査の結果において示された「生徒の学習意欲・自尊感情が十分に高められていない」という分析とも重なりを持つ課題でした。

こうした中、中学校区では毎月1回、校園長会を実施し情報交換を行い、共通理解のもと子どもたちをとりまく課題の解決に取り組みました。

2 課題解決のための主な取組

(1) 「三重郡子ども人権フォーラム21」

菰野町・川越町・朝日町の人権擁護委員も各分科会に参加し、子どもたちの声を直接聞くことにより、子ども一人ひとりの置かれている状況を大人が改めて知る貴重な機会になりました。

(2) 地域住民による支援

①朝上小学校への支援の一例

「田光資源と環境を守る会」の会長さんをはじめ、会員のみなさん、JAの職員、町観光産業課、保護者有志の協力により「関取米」の田植え体験学習を行いました。

田に入るのが初めての児童もおおり、最初は苦戦していましたが、地域住民等の丁寧な指導で、楽しみながら活動ができました。



②竹永小学校への支援の一例

6月に地域の老人会や子どもたちの祖父母が参加して、「ふれあい集会」を行いました。

子どもたちが歌やリコーダーの発表をしたり、「ずいずいずっころぼし」などの手遊びで地域住民と触れ合ったりしました。また1年生の生活科「むかしあそびをしよう」では、地域の老人会と交流し、けん玉などの昔遊びを体験することができました。

(3) 子どもたちの出番、活躍の場

①朝上地区・ふれあい文化おこし

「ふれあい文化おこし」では、中学校3年生が、学校を代表して音楽発表を行いました。

朝上小学校区は、コミュニティセンターを中心に保育園・幼稚園・小学校・中学校が隣接している特長を生かして、子どもを取り巻くいろいろな団体が連携して活動を進めています。このように、地域をあげて、子どもが活躍する場面を数多く創出することができました。



(4) 八風中学校区クリーン作戦

朝上幼稚園を訪問し、クリーン作戦を実施しました。中学校からは、生徒会役員と整美委員の約30名が、清掃道具の贈呈の後、地域の方々と共に廊下や各教室の清掃活動を行いました。中学生が校区内でこのような活動を行うことで、小さい子どもたちの見本になれたり、地域の方々の声かけで中学生の嬉しそうな姿が見られたりしました。

◆実践を振り返って

取組の結果、地域ぐるみで子どもを支援することの大切さを共有しました。そして、地域の行事や学校行事を教育的に不利な環境のもとにある子どもを中心に据えて実施することで、子どもにとっての地域の重要性、地域にとっての学校の重要性を再確認することができました。

また、子どもたちの学力の保障については、保幼小中、地域が連携することで、子どもたちの自尊感情を高め、学習意欲を向上させることができると考え、ネットワーク委員会において、連続性を持たせた取組が行えるようにすることを確認しました。

本年度の成果を生かし、来年度はより充実した取組が進められるよう考えたいと思います。